

和剣

Vol. 83

2012年 12月 7日

和歌山県スポーツチャンバラ協会
〒641-0007 和歌山市小雑賀89
TEL 073-422-0308
FAX 073-427-6328

1. 「第5回 ありだがわチョウリンピック 2012」の結果。

10月8日に藤並小学校体育館で開催された標記のスポーツチャンバラ大会には、小学生を中心に県の教育委員会のメンバー6名を含む43名が参加。ウォーミングアップから剣遊び、護身打ちの基本練習、模範試合、対戦、講師団も参加してのサバイバルまで、スポーツチャンバラの醍醐味を存分に楽しんで頂きました。表彰式では優勝・準優勝・三位の選手に金・銀・銅のメダルを授与しました。出講は福森・石上・由良・田中・高島・安田ほか。

2. 第7回段級審査会の結果。

10月27日に本町道場で開催した審査会では、高島文志緒(三段)・高島有護(初段)・高島有誠(一級)・白樫 俊(三級)の4名が受審。各位とも良好な成績で合格と認定されました。今後のより一層の精進を期待します。審査員団は石上・福森・安田の3名。

3. 岩出市立山崎北小学校での体験会の結果。

11月17日に出講した標記の体験会へは、福森・高島・田中・今吹衆2名が出講。開講から閉講までの間、体験用コート周辺を希望者が常に取り巻いて順番を待つ状態になるほどの盛況でした。2015年「紀の国わかやま国体」へ向けての今後が楽しみです。

4. 自灯館での合同稽古会の結果。

11月23日に行われた自灯館主宰の合同稽古には石上・福森・高島・田中・安田・自灯館門人4名・今吹衆門人4名の計13名が参加し、昼食休憩を挟んで、基本動作稽古、地稽古、試合稽古などに取り組みました。普段は稽古する機会の少ない、二刀、槍、棒の稽古が出来たのも大きな収穫でした。

5. 今後の行事予定

① 12月9日(日) 第14回奈良県スポーツチャンバラ大会。

奈良県立樫原公苑第2体育館。 午前9:45開会。

② 2月9日(土) 第7期定時総会。 本町道場。 午後6:00~8:00

③ 3月3日(日) 「第36回障害児者家族のつながりを広める文化祭。」体験会。

交流レクリエーションコーナー 和歌山県立体育館 午後13:20~14:00

✿ 「丸橋の道」(柳生流) ✿

直心影流には丸橋という型が五本あるけれども、一本も『新秘抄』にいうような打込むところがない。＜中略＞そこで私がかねてから「丸橋」は「まるぼし」とよみ「転」を意味するのではないかと考え、それは、いまという時、ここという処に、全生命を打込んで即時即処に円球を盤上に転ずるように円転無碍に真実を行じてゆくことだ。＜中略＞と主張してきた。宗厳の孫に当たる十兵衛三厳は、「三の数」の勝理に達した人だといわれる。いわゆる先の太刀の勝よりは、太平の世にふさわしく受けて勝つ、後の先の太刀を旨としたと伝えられているが、それは転(まるぼし)の道の勝理でなくてなんであろう。敵が打込んでくる、それを受ける、切り返す、という、この三の数の勝理は、のちに形式に流れて懦弱な華法になってしまったが、三厳の発明当時は、確かに新しい刀法で、それこそ転(まるぼし)の道の具体的手法だったと思う。

(大森曹玄 著「剣と禅」 春秋社 発行 より 抜粋)